

地域アンケート結果（岩成台中学校区）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり地域の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年6月26日（木）から7月13日（日）まで
対象者	岩成台中学校区（岩成台小、岩成台西小学校区）の住民
実施方法	インターネットアンケート
回答数	67人（岩成台小：34人、岩成台西小：33人）

1	お住まいの小学校区を選択してください。
2	あなたの年齢を選択してください。
3	あなたは、小中学校の児童生徒の保護者、未就学児の保護者を対象に実施したアンケートにご協力いただきましたか。

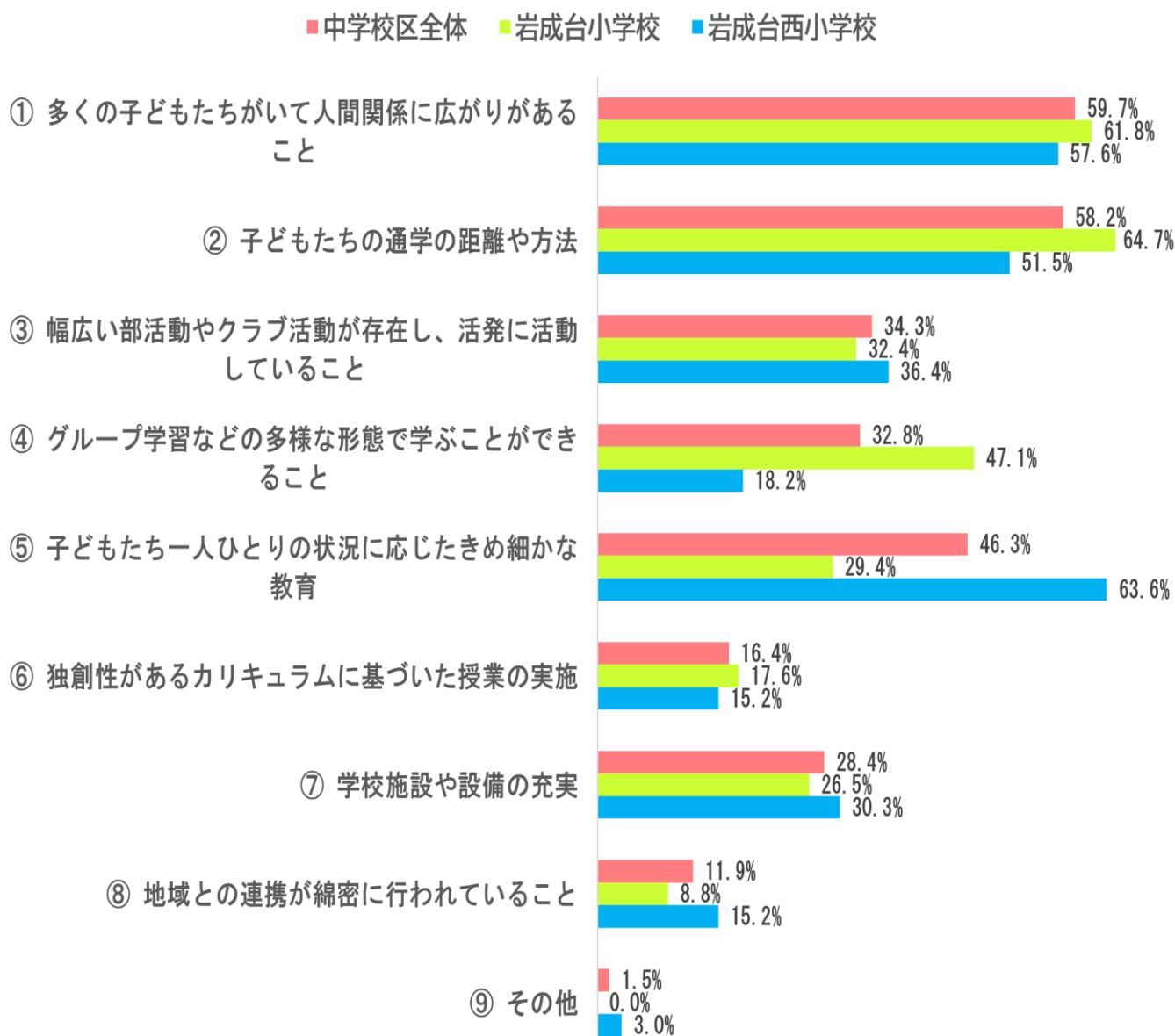
学校区	回答数	回答数の年代別内訳							保護者アンケート 回答の有無
		20歳以下	21～30歳	31～40歳	41～50歳	51～60歳	61～70歳	71歳以上	
岩成台小	34人	1人	1人	7人	7人	7人	5人	6人	はい：6人 いいえ：28人
岩成台西小	33人	0人	1人	3人	4人	11人	6人	8人	はい：6人 いいえ：27人
計	67人	1人	2人	10人	11人	18人	11人	14人	はい：12人 いいえ：55人

地域の子どもたちが学校生活を送るにあたって重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

2校ともに「① 多くの子どもたちがいて人間関係に広がりがあること」、「② 子どもたちの通学の距離や方法」が多く選ばれています。

地域アンケート結果（地域全体）と比較すると、岩成台小では「④ グループ学習などの多様な形態で学ぶことができること」、岩成台西小では「⑤ 子どもたち一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」も多くの方が選んでいます。



「⑨ その他」の回答

◆岩成台西小

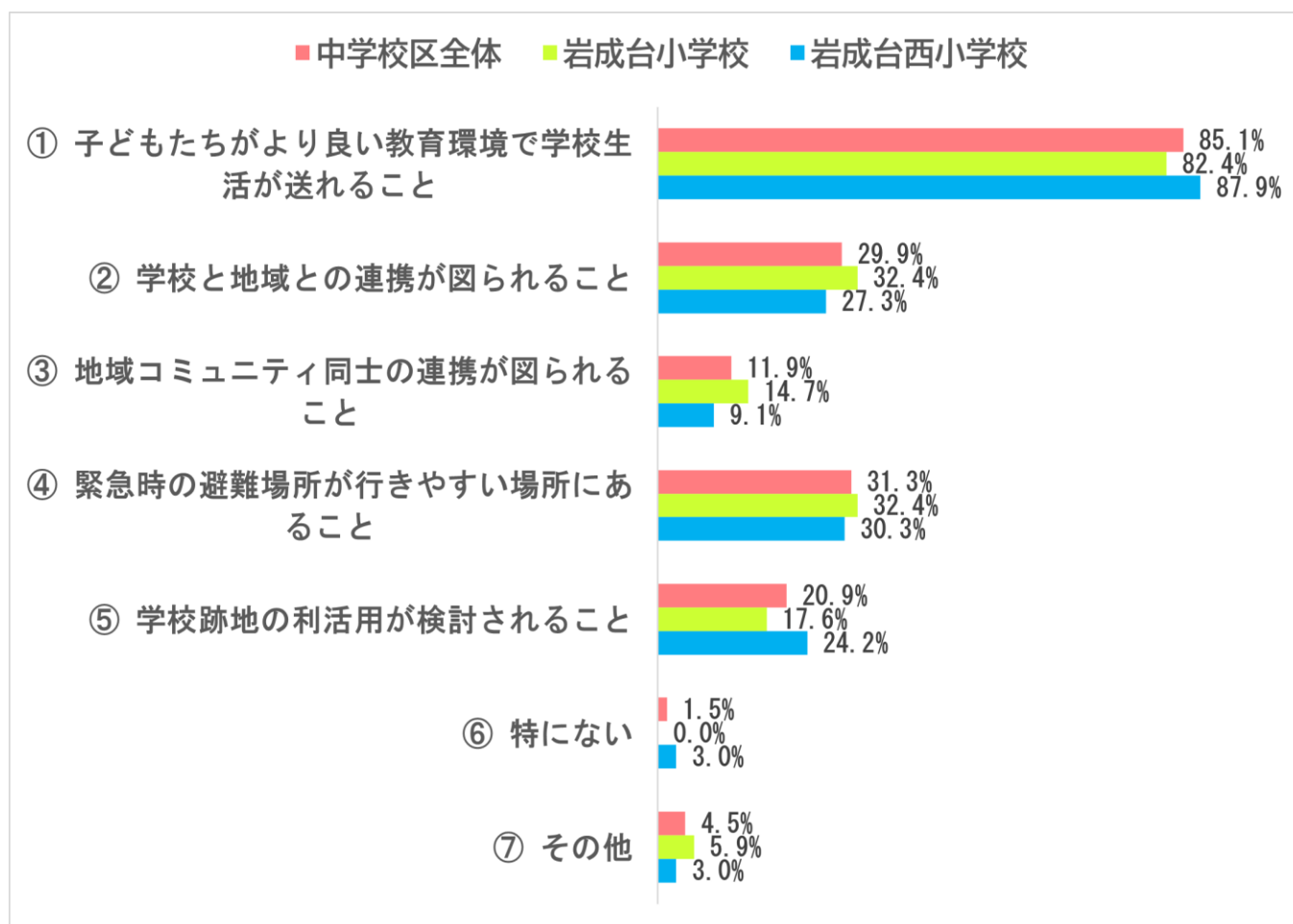
- ・子どもたちが、近くの学校に、毎日楽しく通えること。ルールや時間で縛るのではなく、子どもたちの考えを、自由度を、尊重する学校であること。不登校の増加から学校のあり方を見直す時。低学年は通知表の評価も必要かどうか考え直すとき。

学校の規模や配置を見直す場合、地域の方にとって、重要と思うことを次の項目から選択してください。(2つまで)

●回答結果の概要

2校ともに「① 子どもたちがより良い教育環境で学校生活が送れること」が最も多く選ばれています。

地域アンケート結果（地域全体）と概ね同様の傾向となっています。



「⑦ その他」の回答

◆岩成台小

- ・学校跡地に中規模スーパーの誘致。コミュニティ施設はこれ以上必要ない。
- ・通学時間を考慮にいていただきたい。統合される場合はどちらかに吸収されることになるから吸収された方は通学時間が掛かり過ぎる心配がある。

◆岩成台西小

- ・その土地々々の歴史的な流れがある。子どもの数だけで線を引くのではなく、その地域のいじめ不登校などの実情、今まさにその地域で登校している方々のご意見を一番に取り上げるべき！

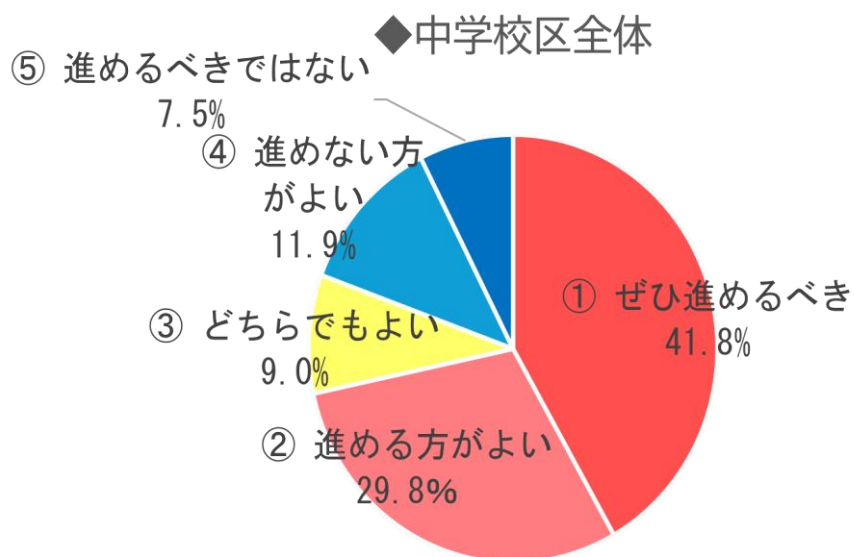
市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

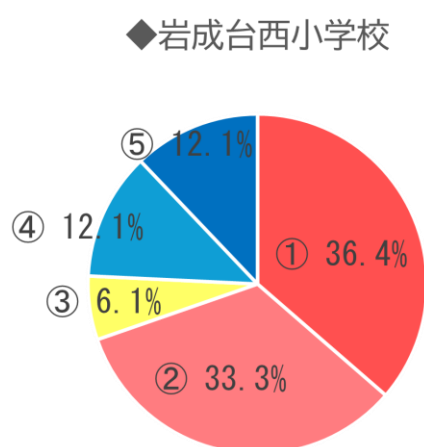
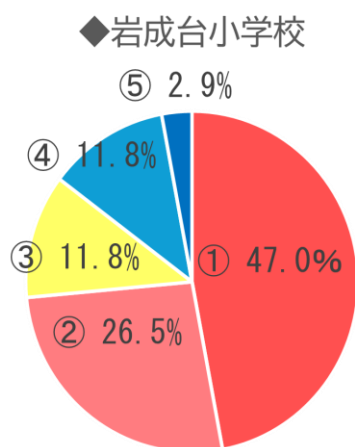
71.6%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

19.4%の方が「④ 進めないほうがよい」又は「⑤ 進めるべきではない」と考えています。

①又は②を選んだ方の割合は2校とも約7割であるものの、④又は⑤を選んだ方の割合では、対象の12校の中で、岩成台西小（24.2%）は3番目に高くなっています。



■ ① ぜひ進めるべき ■ ② 進める方がよい ■ ③ どちらでもよい ■ ④ 進めないほうがよい ■ ⑤ 進めるべきではない

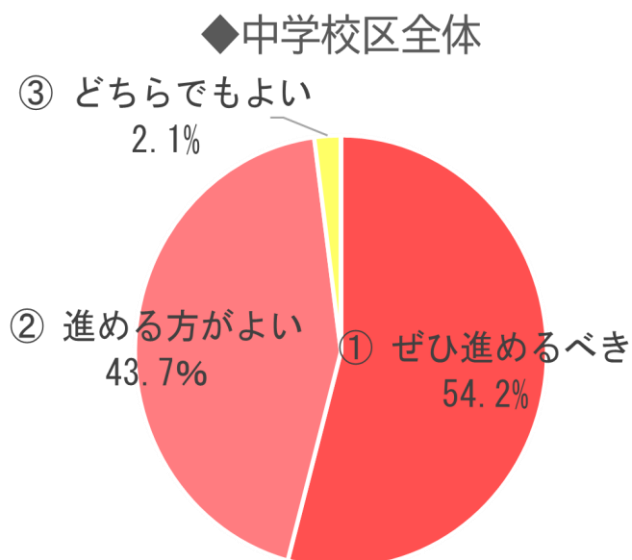


6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。お住まいの地域の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。
(1つ)

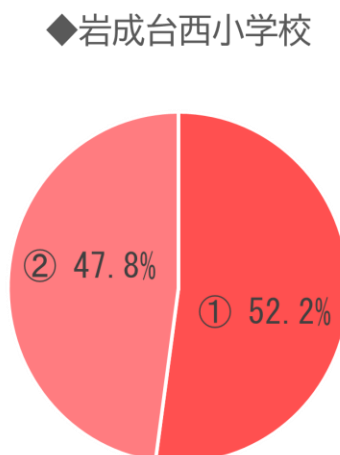
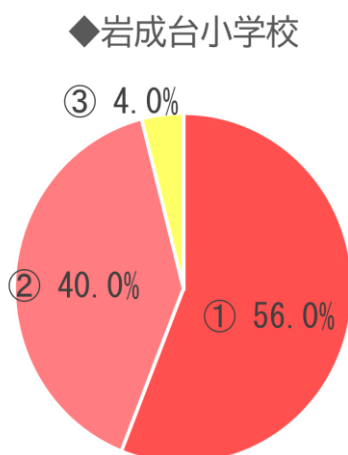
●回答結果の概要

6の質問で①又は②を選んだ方の97.9%が、「お住まいの地域の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むこと」に賛成しています。

6の質問で①又は②を選んだ方のうち、「④ 進めない方がよい」「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。



■ ① ぜひ進めるべき ■ ② 進める方がよい ■ ③ どちらでもよい ■ ④ 進めない方がよい ■ ⑤ 進めるべきではない

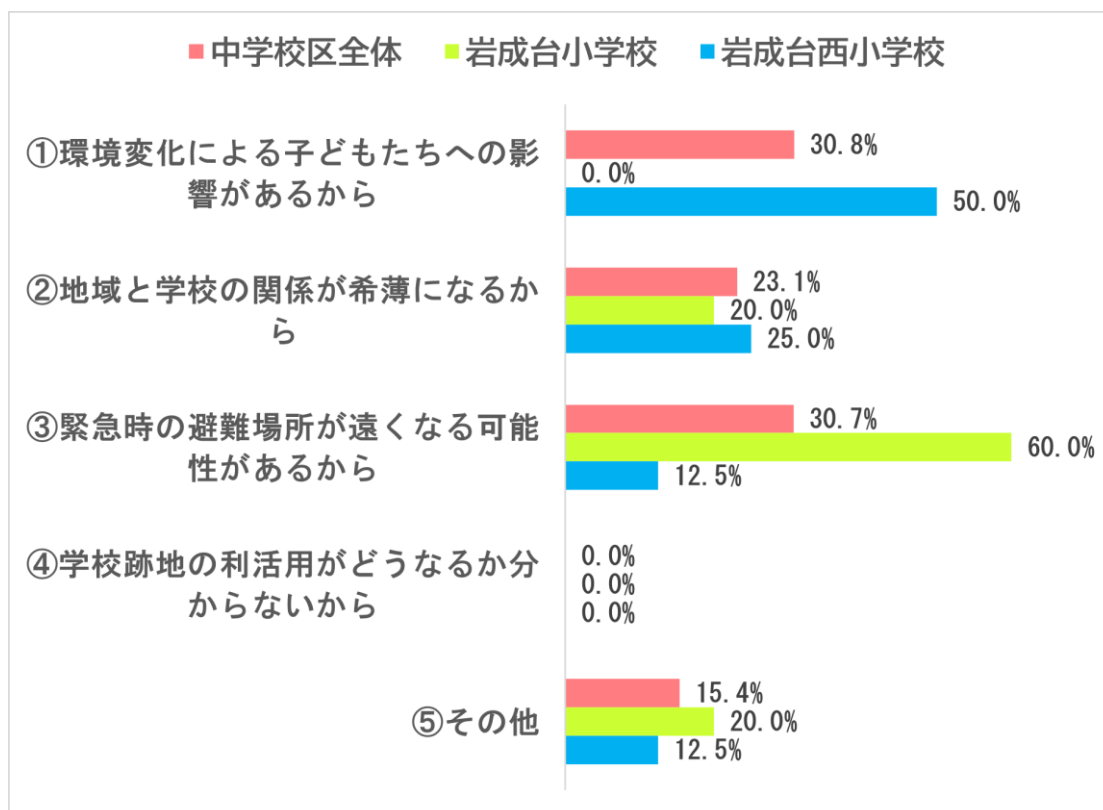


6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は13人で、「① 環境変化による子どもたちへの影響があるから」、「③ 緊急時の避難場所が遠くなる可能性があるから」が多く選ばれています。

地域アンケート結果（地域全体）と比較すると、岩成台小では③、岩成台西小では①を多くの方が選んでいます。



「⑤ その他」の回答

◆岩成台小

- ・地域に小学校がなくなるとますます地域が錆びれていく。

◆岩成台西小

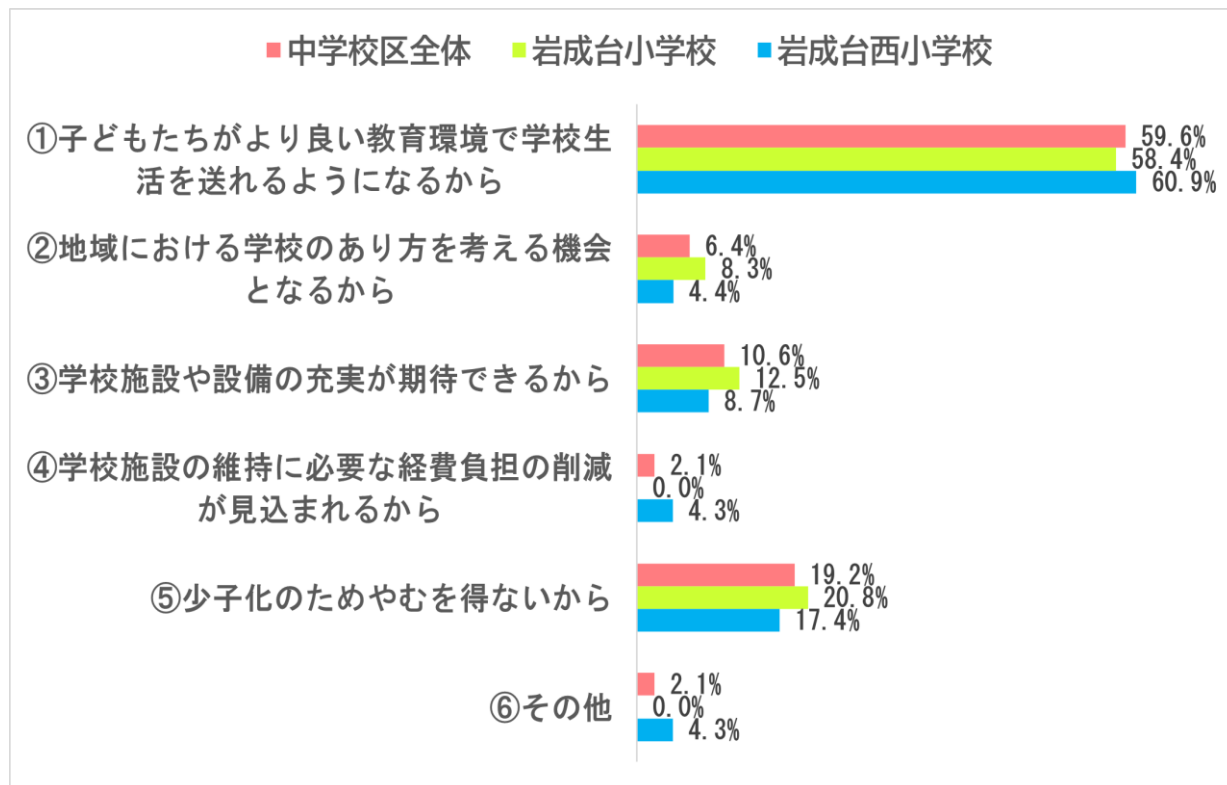
- ・一律に決めるべきではない。地域の実情を聞くべき。子どもが通いやすい近いところに行くことと、地域主体で他の実情を考え合わせる事が必要。

7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

7-1の質問で、「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」を選んだ方の多くが、「① 子どもたちがより良い教育環境で学校生活を送れるようになるから」を選んでいました。

地域アンケート結果（地域全体）と概ね同様の傾向となっています。



「⑥ その他」の回答

◆岩成台西小

- ・いわゆる「地元の友達」は一生もので人格形成に強く影響すると考える。子どもに合った良き友達に出会える可能性を高めたいため。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

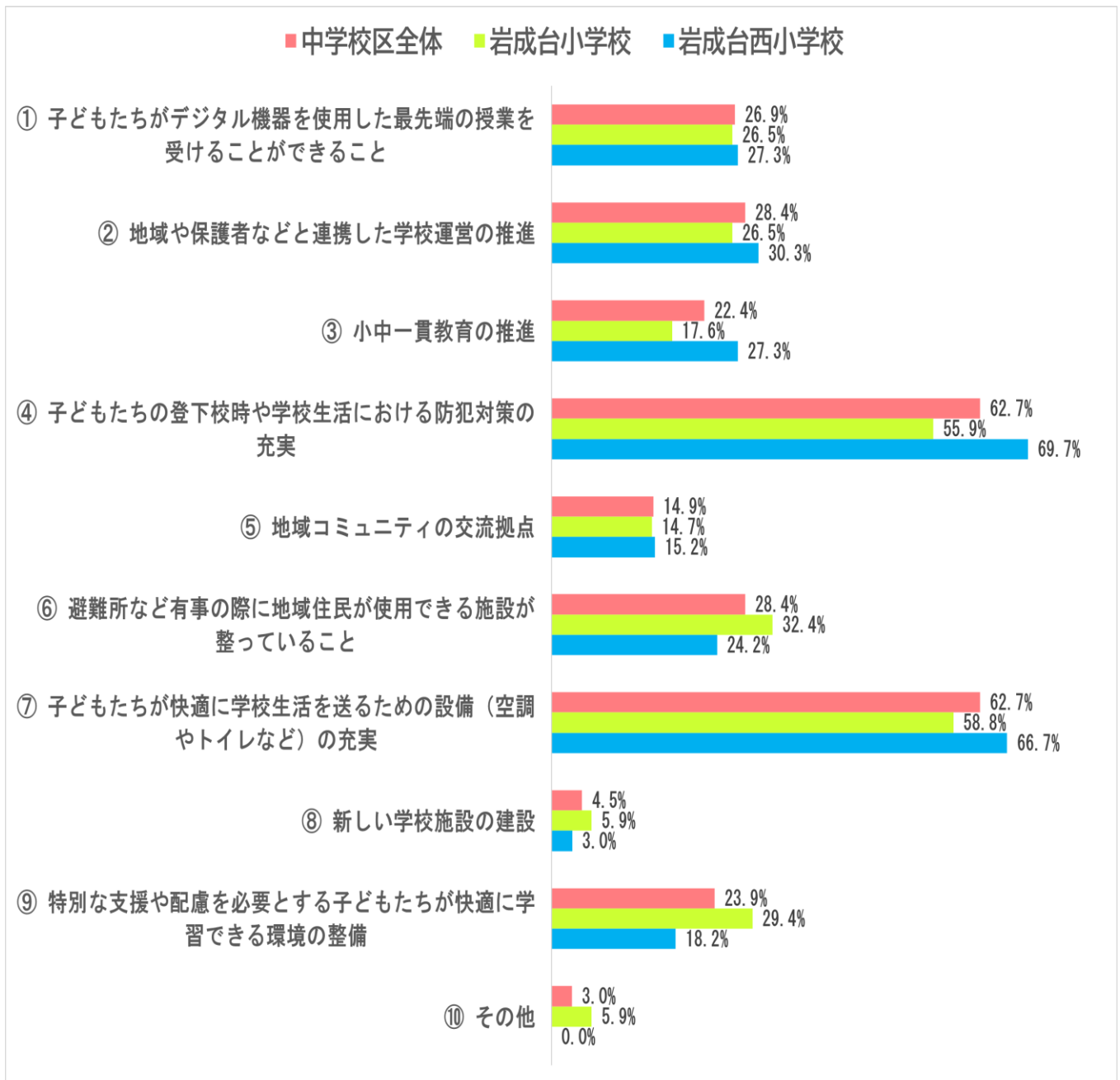
●回答結果の概要

7-1の質問で、「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方がいなかったため、回答者はいません。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

「④ 子どもたちの登下校時や学校生活における防犯対策の充実」と「⑦ 子どもたちが快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」が同値で最も多く選ばれています。



「⑩ その他」の回答

◆岩成台小

- ・教員の指導力向上。
- ・通学児童生徒のためのスクールバスの運行。

◆岩成台小 (11 件)

うち、学校教育 (4 件)、通学 (4 件)、学校設備 (2 件)、地域 (0 件)、その他 (1 件)

学校教育について

- ・外国人の子供達の受け入れも今後の教育や施設給食等これからは必要不可欠ではないでしょうか、学校は小中一貫にすることによって学校維持費が少なくなると思います。
- ・岩成台中学校はクラス数が少なく、部活動の数が少ないので、入りたい部活がない。通常ある野球部やバスケット部が人が足りないから存在しない。他の学校で所属するのはハードルが高い。岩成台中学校と藤山台中学校を統合してほしいです。かなりの至近距離にあり、統合していない事が不思議である。
- ・特別支援教室ではできたらマンツーマン教育にしてほしい。ハンディーキャップを持っている方がいいものを伸ばしていけるような環境を作してほしい。
- ・隣の学区が 5 クラスあるのに、子供のクラスが 1、2 クラスしかないあまりの格差に驚いた。学童問題もありますが適正に進めていただけると助かります。

通学について

- ・一学年二学級以上の編成にする為に、通学時間、距離等が大幅にかかったりすると、ちょっと問題ではないのかなと思う。
- ・再配置後の通学で保護者がタクシー代わりにならないように、利便性の高いスクールバスの運行。高蔵寺ニュータウンはアップダウンが多いので、そもそも徒歩通学に向いていない。
- ・通学区域が道路等で近所の子と異なる学校になる場合は線引きでなく弾力的に扱って欲しいです。
- ・統合により施設費、人件費などかなりの節約が見込まれると思いますので、学校が遠くなる子たちの登下校時の安全にもお金を投入していただきたいです。

学校設備について

- ・子供が小学校へ通っていた頃は、6 年間 1 クラスしかなく、クラス変えがない為人間関係の幅が広がらないことを残念に思っていた。学校内のトイレの汚さには驚いたので衛生面はもう少ししっかり整えてもらいたいと思っていた。
- ・昭和時代の校舎のままでは可哀想過ぎます。近代的設備の教育環境で学ばせてあげたい。

その他

- ・統廃合ありきのアンケートですね。仕方がない事と思いますが、定型の漠然とした質問を聞くより、そこに住む人の意見を聞いた方がいいと思います。小中一貫について…9 年間ずっと同じ環境(人間関係)で過ごす事は、うまくいってれば良いのですが一度トラブルが起こるとストレスに感じると思います。一学年 7 クラスくらいあれば別ですが。小中一貫ができたり中高一貫ができたり、地域差を産むだけのような気がします。

◆岩成台西小（13件）

うち、学校教育（2件）、通学（6件）、学校設備（1件）、地域（0件）、その他（4件）

学校教育について

- ・まずは、中学校校区の見直しが最優先と考えます。小学校から3校ずつが集まる程度。学校は様々な人との関わりを学ぶ場でもあります。早急に考えていく案件だと思います。
- ・統合、併合だけでなく、学年をまとめて勉強する教室はどうか？過疎地ではそんな教室もある。

通学について

- ・学区の境はどのように分けても、必ず端があり、特に小学校区は徒歩で通学するのでその配慮は必要。その観点から小学校区の統合には最大限配慮を行うべき。
- ・学年ごとの生徒数が地域によって差がありなかなか難しい課題であると思います。地域の理解も必要、学校の距離の問題もスクールバスの導入など検討も必要と思います。
- ・見直しすることでいちばん心配なのは、通学距離です。どうしても学校までが遠くなる児童が出てくるので事故や犯罪が心配。スクールバスなどをぜひ取り入れてほしいです。
- ・子どもたちが通学を安心して適正な距離を歩いて通学できることが第一だと考え、学区の合併により保護者が付き添い通学しなければならないなどの状況が起こらないよう配慮すべき。
- ・通学にかかる時間が長い地域があるので、出来るだけ近い学校へ行けるように学校区を見直していただきたいです。境界付近の場合は学校を選択できるようになると良いと思います。このような取り組みは素晴らしいと思います。ありがとうございます。色々のご苦労があるかと思いますが、よろしくをお願いします。
- ・特に小学校 低学年の子供さんは、体力面を考慮して歩く距離が2 km 以内におさえて欲しい。多くの学友と接触する時間を取らせて欲しい。（前者意見 優先）

学校設備について

- ・学校の教室一部屋ずつ、防犯カメラの設置が必要だと思います。ニュースであるような事件やいじめ防止にも繋がると思います。

その他

- ・ニュータウン地区では濃淡の差はあれど概ね少子化が著しく、学校の統廃合を考えなくてはいけない状況と承知しています。廃校跡地の活用として好事例が2例ほどありますが、共働き世帯の増加にともない放課後の子どもたちの居場所も併せて配慮いただければと思います。上記の廃校跡地でのスペース設置などもご検討いただくと安全面、保護者の利便性ともに満たせるのではないかと考えます。
- ・規模、配置の見直しは優先的に行っていただきたい。対処が遅れるとより深刻な問題となりそう。学校跡地を利用して子育て世帯をサポートするための施設ができると嬉しい。
- ・見直すことで経費削減に繋がるのであれば、進めるべきだと思います。
- ・小、中学に通う子は居ませんが発達障害やグレーゾーンの子が地元の学校でより良い教育が受けられるといいです。幼稚園で仲が良く家が近くても学校区が違って離れてしまうこともあるようです。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp